

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

高齢者における内視鏡粘膜下層剥離術の有効性と安全性

1. 研究の対象

2020年1月1日～2024年4月30日までに東海大学医学部附属八王子病院で大腸腫瘍の内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した患者

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2026年3月31日

25-911

3. 研究目的・方法

目的

内視鏡粘膜下層剥離術を施行した症例について、70歳以上の高齢者と70歳未満の非高齢者グループに分け、服用薬、使用デバイスの種類、腫瘍部位、腫瘍サイズ等の詳細や合併症等の関連を検討することで、高齢者における内視鏡粘膜下層剥離術（ESD: Endoscopic Submucosal Dissection）の有効性と安全性を検討します。

方法

この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：該当なし

情報：年齢、性別、診断名、既往歴、治療歴、処方内容、治療内容、使用デバイス、腫瘍サイズ、施術時間、合併症、血液検査、画像(内視鏡)、病理組織検査

5. 情報の提供先・提供方法

情報は自機関のみで取り扱い、他機関への提供はいたしません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病八王子病院 （電話：代表 042-639-1111 内線：5001）

研究責任者：消化器内科 鈴木孝良

問い合わせ担当者：消化器内科 鈴木孝良